

# 第34回 長沼レガッタ 開催要項

1. 趣 旨 平成2年全国高校総体(インターハイ)ボート競技開催を記念し、漕艇競技の底辺拡大を図るとともに、市民のだれもが気軽に参加して、交流を深めながら、水上スポーツに親しむことのできる市民レガッタを実施する。  
また、全国市町村交流レガッタ大会の登米市代表選考会を兼ねる。
2. 主 催 登米市 登米市教育委員会 とめ漕艇協会
3. 主 管 長沼レガッタ実行委員会
4. 後 援 宮城県ボート協会 登米市体育協会
5. 協 力 登米市迫地区スポーツ推進委員会 登米市B&Gスポーツ協会  
佐沼高校ボート部 佐沼中学校ボート部  
佐沼高校ボート部親の会 佐沼中学校ボート部親の会
6. 期 日 令和5年9月24日(日)【雨天決行】 ※強風、雷の時は中止  
午前7時30分～50分 受付 : 本部テント(判定塔西側)  
午前8時～ 開会式 : 式典エリア(判定塔東側)  
午前9時～ 競 漕
7. 会 場 宮城県登米市迫町北方字天形 114-2 アイエス総合ボートランド  
(宮城県長沼ボート場)
8. 種 目 ①ナックルフォア (KF) - 男子成年の部 (漕手合計年齢 160 歳未満)  
②ナックルフォア (KF) - 男子壮年の部 (漕手合計年齢 160 歳以上)  
③ナックルフォア (KF) - 女子の部  
④ナックルフォア (KF) - 混合の部 (漕手に女性 2 名以上)  
⑤カヌー 小学生 - 男子の部  
⑥カヌー 小学生 - 女子の部  
⑦カヌー 中学生 - 男子の部  
⑧カヌー 中学生 - 女子の部  
⑨カヌー 一般 - 男子の部  
⑩カヌー 一般 - 女子の部
9. 競漕距離 <種目番号①～⑤ ナックルフォア (KF) > 500m  
<種目番号⑥～⑩ カヌー> 200m
10. 競漕方法 (公社)日本ローイング協会競漕規則による  
ただし、クルー構成に関しては、開催要項記載の内容を採用する
11. 表 彰 ナックルフォア…優勝には優勝旗とカップ、準優勝にはトロフィーを授与  
(男子壮年は優勝カップのみ)  
カヌー部門は、優勝にはカップ、準優勝にはトロフィーを授与  
KF、カヌーとも3位まで賞状、6位まで副賞を授与

※参加者全員に参加賞を授与

## 12. 参加資格

<種目番号①～④ ナックルフォア (KF) >

- ・市内に居住または勤務する人で中学生以上（漕手は現ボート部員不可）
- ・登米市外の人参加を1クルー2名まで緩和する

<種目番号⑤～⑧ カヌー>

- ・市内の小学校4年生から中学校3年生まで（現カヌー部員不可）

<種目番号⑨, ⑩ カヌー>

- ・市内に居住または勤務する人で高校生以上（現カヌー部員不可）

## 13. クルー構成

※ダブルエントリー (KFとカヌー) を認めるが、競漕日程は考慮しない

<種目番号①～④ ナックルフォア (KF) >

- ・コックス（舵手）1名（性別問わず）、漕手4名の1クルー5名とする。
- ・男子成年の部は、漕手の合計年齢が160歳未満とする。大会当日の満年齢とする。
- ・男子壮年の部は、漕手の合計年齢が160歳以上とする。大会当日の満年齢とする。
- ・壮年の部に該当するクルーは、成年の部に参加することができる。
- ・男子の部には、漕手に女性1名を含むことができる。
- ・混合の部は、漕手に女性2名以上を含むこと。
- ・補欠選手は、最大2名まで認める。補欠選手がシート（S, 3, 2, B）に入る場合は、発艇定刻1時間前までに、競漕委員会に交代届を出すこと。
- ・申込んだ登録選手に変更がある場合は、大会当日の受付時に登録変更届を出すこと。（登録変更できる人数は、3名までとする。）

<種目番号⑤～⑩ カヌー> ・1人乗りとする。

## 14. 参加料

（保険料含）

<種目番号①～④ ナックルフォア (KF) >

- ・1クルー5, 000円

<種目番号⑤～⑩ カヌー>

- ・小学生, 中学生…1人500円
- ・一般…1人1, 000円

代表者会議  
受付時に、  
徴収します

※大会時の傷害保険(死亡・後遺障害130万円, 入院1日1,500円, 通院1日1,000円)は、主管者側で掛ける。不足と思われるクルーは各自でも掛けること。  
練習時については各クルーの自己責任において対応すること。

## 15. 参加申込

参加申込書に記入し、8月26日(土)8時30分～50分(代表者会議受付時)に、登米市長沼ボート場クラブハウスまで持参のこと。

## 16. 事前練習

- ・KF, カヌーの練習は、下記の実行委員会事務局のEメールに事前予約してからおこなうこと。受付順で予約を受け付ける。  
(予約方法については別紙を参照の上、申し込むこと)
- ・定員を守って乗艇すること。小学3年生以下を乗艇させないこと。
- ・各クルーは、練習の際、雑巾とバケツを持参し、練習後は、艇とオールを拭きあげてから帰ること。

[練習開放期間] 8月29日(火)～9月23日(土) ※各時間帯9クルーまで

①10時30分～11時30分, ②13時30分～14時30分, ③15時～16時

※県ボート場休館日にあわせ、月曜日または月曜祝日の翌火曜日の練習は禁止します。

ボート場の利用状況により練習できない場合もあるので、予約時に確認すること

※練習前に、使用する艇やオールを確認してから練習をおこなうこと

※練習中に艇やオールを破損させた場合は、迫B&G海洋センター事務所に必ず報告すること（破損させたまま放置すると他のクルーに迷惑をかけることになります）

#### 17. ナックルフォア (KF) 講習会（入門編参加の事前申込は3日前までにメールにて問合せ先へ）

- ・KFのクルーのうち3名以上がKF講習会（入門編）を受講してから練習すること。過去にKF講習会（入門編）受講証を取得している方は免除。
- ・KF参加予定クルーのうち1名以上は、8月26日（土）10：30～のKF準備作業に参加すること。参加者には、KF講習会（艀装編）の受講証を交付する。
  - 8月26日（土）10：30～ 艀装編（KF準備作業）
  - 8月27日（日） 9：00～ 入門編 迫B&G海洋センター集合
  - 9月10日（日） 9：00～ 入門編 迫B&G海洋センター集合

#### 18. そ の 他

- ①カヌー・スカルはゼッケンを1枚、ナックルフォアはゼッケンを2枚用意すること。A4（横）程度の大きさにクルー名を記入すること。カヌーは、ライフジャケット（主管者側で用意）の背中につけること。スカル・ナックルフォアは、コックス（舵手）とバウ（先頭の漕手）の背中につけること。
- ②出漕の際は、配艇テントでバウナンバーの交付を受けること。（レース後、返却）
- ③レースを棄権する場合は、発艇時刻1時間前までに、競漕委員会に棄権届を出すこと。
- ④代表者会議を8月26日（土）午前9時～登米市長沼ボート場クラブハウスにて実施するので、参加予定団体から1名以上必ず参加すること。
- ⑤大会中に撮影された写真・ビデオ等の著作権、及び、選手・観客・その他関係者の肖像権等を使用する一切の権利は、主管者に属し、被写体の許可なく利用できるものとする。
- ⑥主管者の許可を得ない会場上空でのドローン等の飛行は禁止する。

19. 問 合 せ 先 長沼レガッタ実行委員会事務局（とめ漕艇協会事務局内）  
メールアドレス：[tomesoutei@gmail.com](mailto:tomesoutei@gmail.com)

長沼レガッタに関する情報は、

とめ漕艇協会ホームページやFacebookに、随時、掲載します。

とめ漕艇協会  
ホームページ



とめ漕艇協会  
Facebook

